



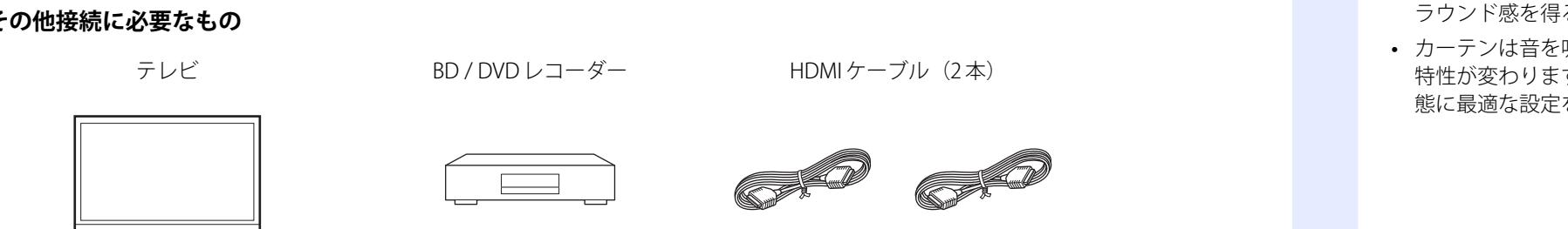
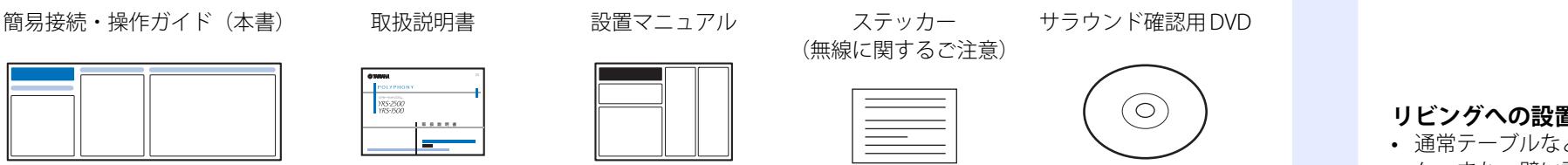
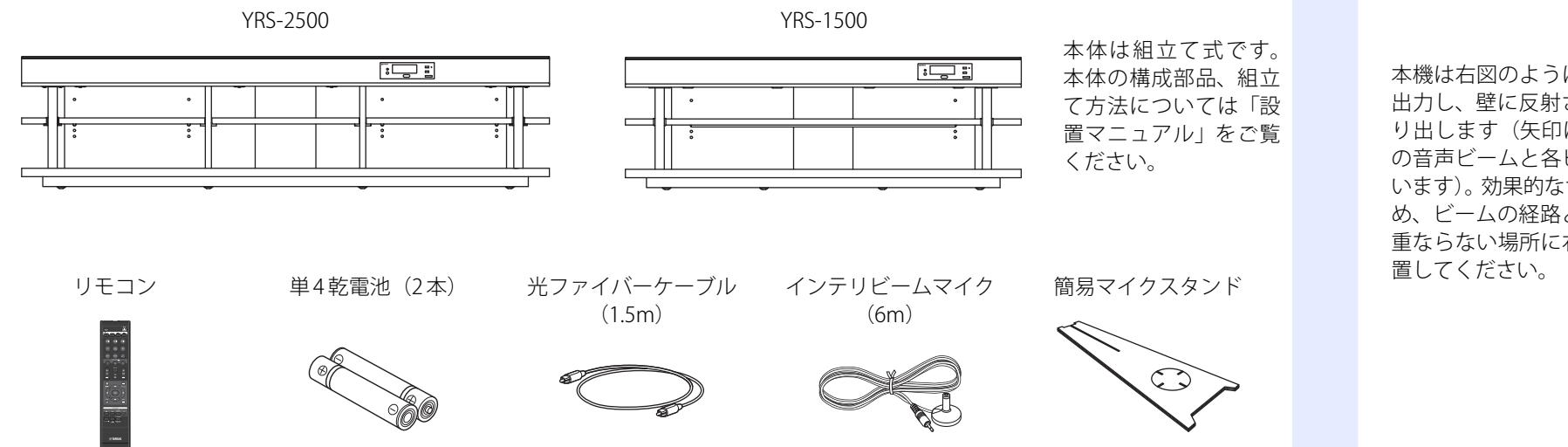
シアターラックシステム
YRS-2500
YRS-1500

簡易接続・操作ガイド

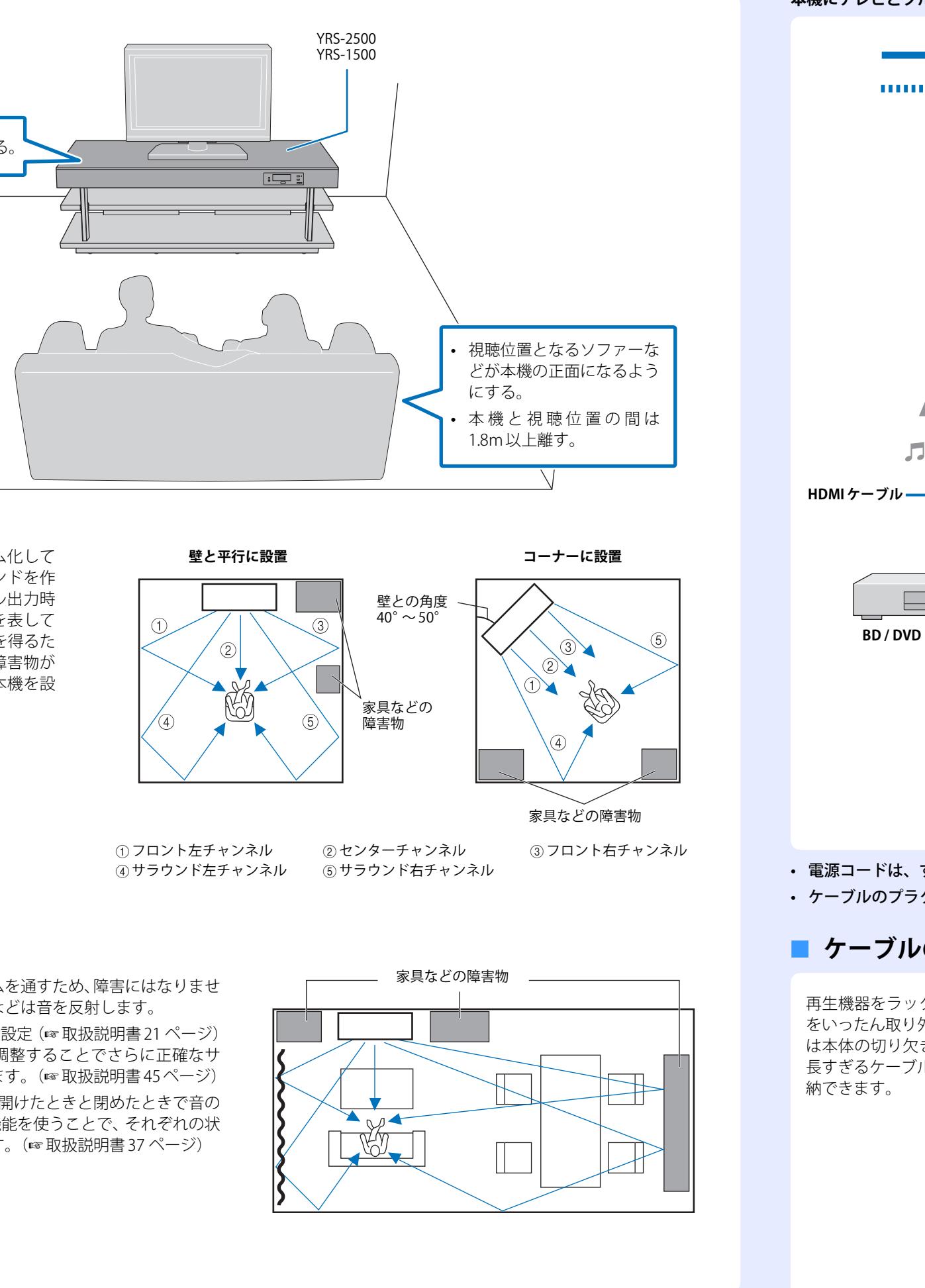
本書では、テレビとBD/DVDレコーダーを接続し、再生を楽しむまでの手順を案内します。詳しい内容については「取扱説明書」をご覧ください。
ご使用前に「取扱説明書」の「安全上のご注意」(68~71ページ)を必ずお読みください。
外部機器の機能や設定、操作については、ご使用の外部機器に付属の「取扱説明書」をご覧ください。
本書ではYRS-1500のイラストを例に説明しています。

付属品の確認

ご使用になる前に、付属品がすべてそろっていることを確認してください。

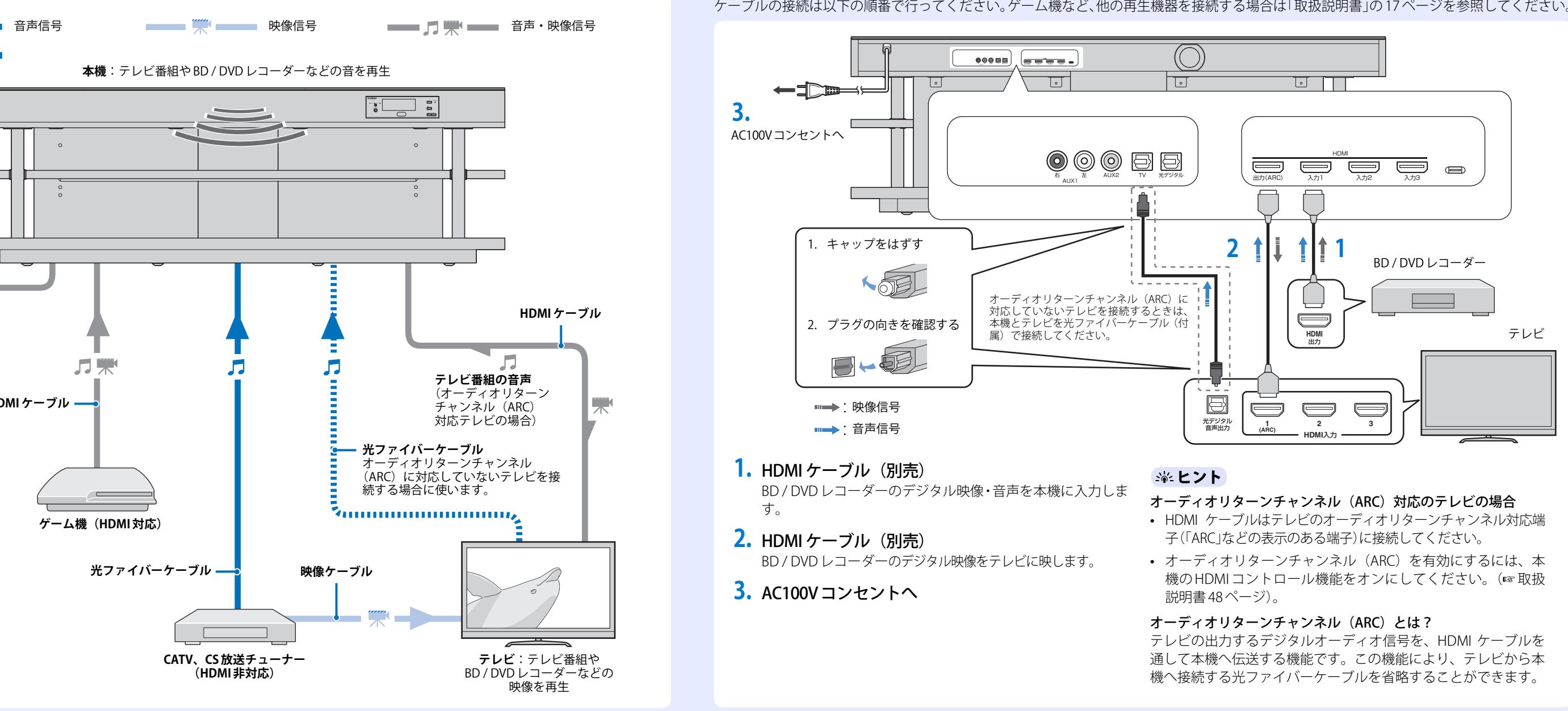


YRS-2500 / YRS-1500 を設置しましょう



YRS-2500 / YRS-1500 を接続しましょう

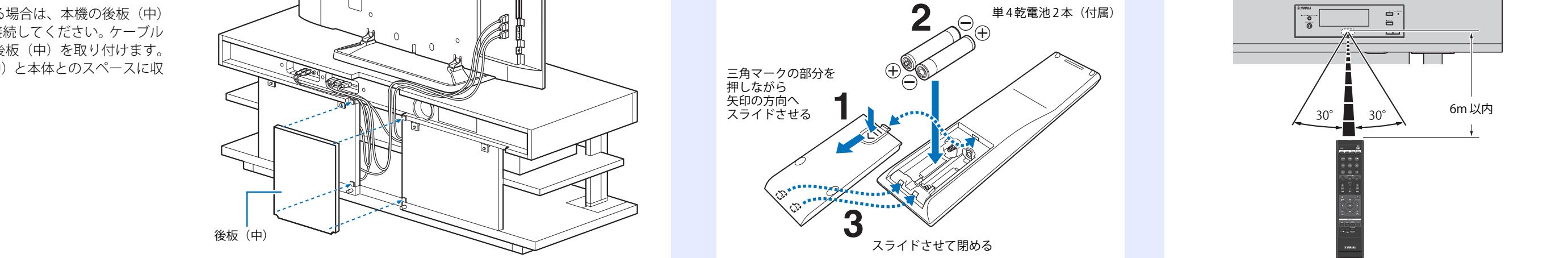
本機にテレビとブルーディスクレコーダーやゲーム機などを接続すると、音と映像は下図のように伝達されます。



• 電源コードは、すべての接続が完了してから接続してください。
• ケーブルのプラグや端子に損傷をあたえる原因となりますので、プラグを差し込む際に強い衝撃をあたえないようにしてください。

リモコンを準備する

電池を入れる



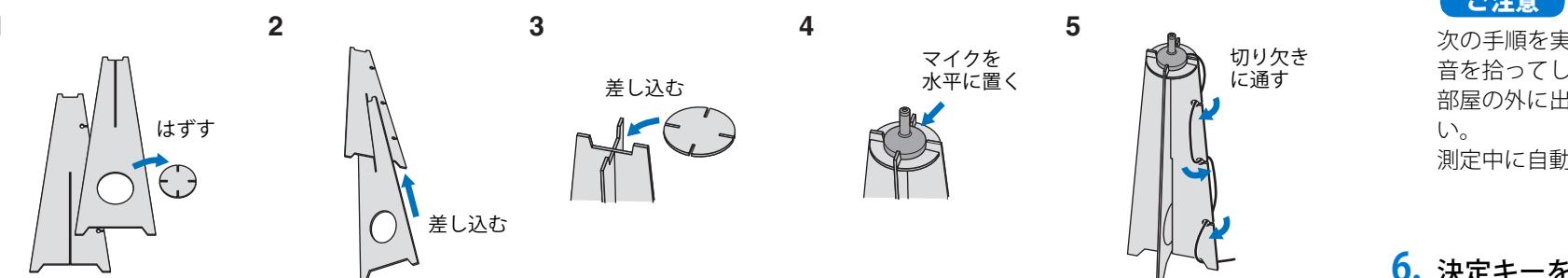
操作範囲

最適なサラウンド効果を自動で設定しましょう

付属のインテリビームマイクを使用してリスニングルームの環境を測定し、各チャンネルの設定を自動的に調節します。小さなお子様が部屋にいる場合や部屋に入ってくる可能性がある場合は、自動設定機能を使用しないでください。

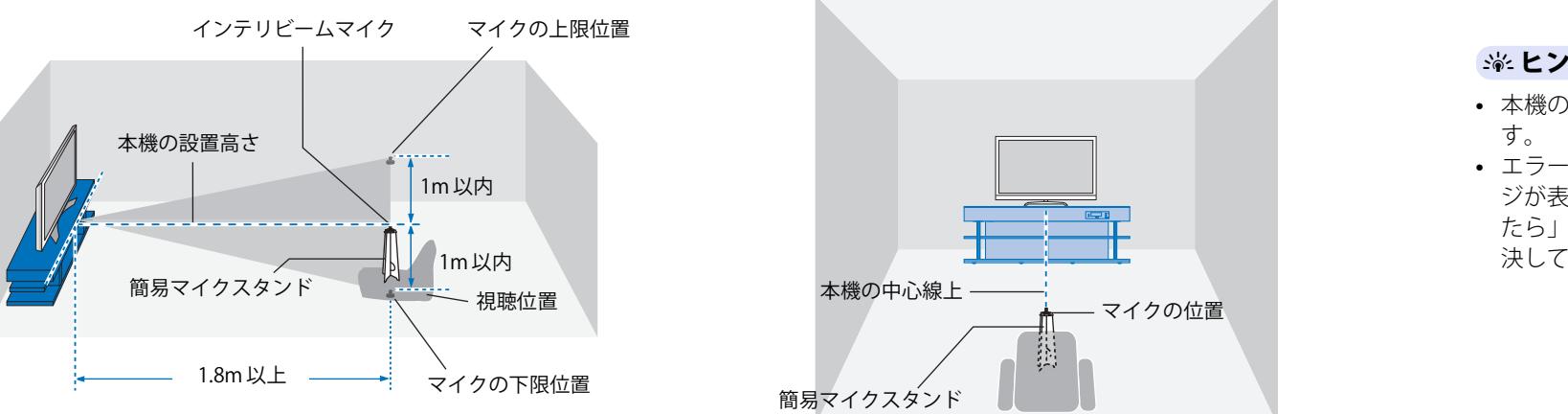
1. インテリビームマイクを実際に視聴する位置に設置する

下図のように付属の簡易マイクスタンドを組み立て、インテリビームマイクを上に置いて使用します。インテリビームマイクは傾かないよう、水平に置いてください。

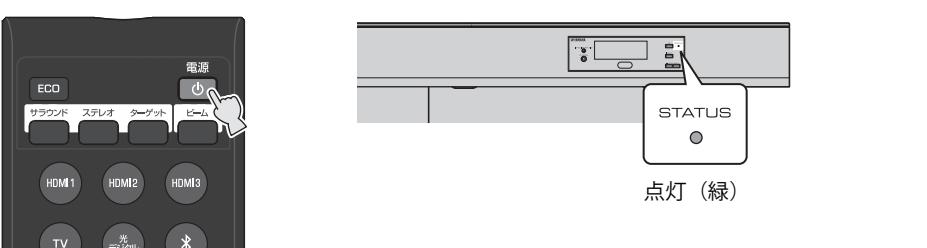


2. 簡易マイクスタンドを利用し、マイクをできるだけ視聴時の耳の高さとなる位置に設置してください。

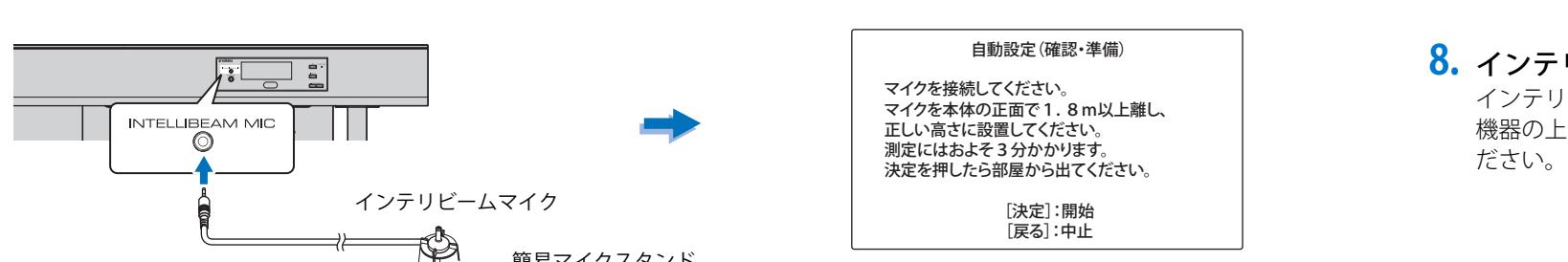
ソファーの背もたれなど、マイクと壁の間に障害物（壁に接している家具は除く）がある場合には、障害物を移動したり、マイクをより高い場所に設置してください。



3. 電源（○）キーを押して、本機の電源をオンにする



4. インテリビームマイクを本機のインテリビームマイク端子に接続する



自動設定(確認・準備)
マイクを接続してください。
マイクを本体の正面で1.8m以上離し、
正しい高さに配置してください。
測定にはおよそ3分かかります。
決定キーを押したら部屋から出でてください。

[決定]:開始
[戻る]:中止

8. インテリビームマイクを外す
インテリビームマイクは熱に弱いため、高温になる場所（AV機器の上など）や直射日光が当たる場所を避けて保管してください。

[決定]:開始
[戻る]:中止

5. 部屋の環境ができるだけ静かに保たれていることを確認する

正確な測定・設定のため、エアコンなど動作音を発生する機器がある場合は、電源を切ってください。

※ ヒント

次の手順を実行したあと、部屋から出てください。測定開始後に部屋の中にいると、ビーム経路を遮ってしまったり、マイクが声や音を拾つてしまったりして、測定が正しくできないことがあります。
部屋の外に出るときは、本書も一緒に持ちください。測定は開始から終了まで約3分かかります。その間は部屋の外でお待ちください。
測定中に自動設定を中止したい場合は、リモコンの戻る（△）キーを押してください。

6. 決定キーを押して測定を開始し、10秒以内に部屋の外に出る

測定中の項目に従って、画面が自動的に切り替わります。
測定が終了すると終了音（チャイム音）が输出され、測定結果画面が表示されます。

※ ヒント

本機の設置位置により、測定結果表示画面は異なります。
エラー音（ブザー音）が鳴り、画面にエラーメッセージが表示された場合は、「エラーメッセージ」が表示されたら（☞取扱説明書25ページ）を参照して問題を解決してください。

7. 決定キーを押す

測定結果を本機に設定し、保存します。

- システムメモリー1、2または3キーを押して、複数の測定結果を保存することもできます（☞取扱説明書23ページ）。
- 測定中に環境ノイズを拾った場合は、「自動設定終了」画面に再設定をおすすめするメッセージが表示されます。決定キーを押すと測定を開始します。

[決定]:開始
[戻る]:中止

8. インテリビームマイクを外す
インテリビームマイクは熱に弱いため、高温になる場所（AV機器の上など）や直射日光が当たる場所を避けて保管してください。

[決定]:開始
[戻る]:中止

再生しましょう

付属の「サラウンド確認用DVD」を再生して、正しく接続・設定されているか確認します。ここでは、表面の「テレビ、BD/DVDレコーダーを接続する」のように接続した場合を例にとり、説明します。

1. 電源（○）キーを押して、本機の電源をオンにする

※ ヒント

スマートフォンやデジタル音楽プレイヤーなどのBluetoothに対応した機器の音声を、ワイヤレスで再生することができます。
ご使用の際には、Bluetooth対応機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

2. リモコンの＊キーを押す

入力がBluetoothになります。

※ ヒント

Yamahaのリモコンでは、＊キーを押すとBluetoothになります。

3. HDMI1キーを押してBD/DVDレコーダーを選ぶ

HDMI 1
入力名

4. テレビの入力を「HDMI入力1」に設定する

5. BD/DVDレコーダーで付属のサラウンド確認用DVDを再生する

6. 音量（+/-）キーを押して、音量を調節する

7. シネマDSPキーを押して、お好みのサウンドに設定する

※ 取扱説明書29ページ

※ ヒント

再生されない場合は
・本機とBD/DVDレコーダーの接続を確認してください。
・BD/DVDレコーダーの音声出力設定がデジタル音声出力（ピットストリーム）に設定されているか確認してください。
・テレビの入力が本機からの入力になっているか、確認してください。

※ ヒント

再生されない場合は
・本機とBD/DVDレコーダーの接続を確認してください。

・BD/DVDレコーダーの音声出力設定がデジタル音声出力（ピットストリーム）に設定されているか確認してください。

・テレビの入力が本機からの入力になっているか、確認してください。

8. 自動設定終了

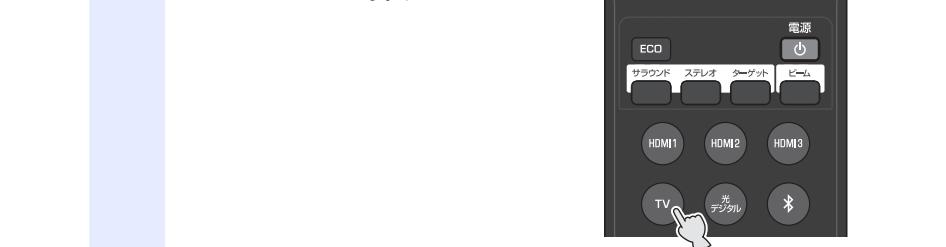
マイクを外してください。

[システムメモリー]キーを押すと設定がメモリーに保存されます。

テレビを視聴する

1. テレビのリモコンで放送局を選ぶ

2. TVキーを押す



スマートフォン/タブレット用コントロールアプリ HOMETHEATERCONTROLLERのご案内

※ ヒント

専用アプリHOME THEATER CONTROLLERを使えば、お使いのスマートフォンやタブレットから、電源のOFF、入力の切り替え、ボリューム調節などの基本操作、サウンドプログラムの選択など、YRS-2500/YRS-1500をより直感的、より快適にお使いいただけます。

・iOS 5.1.1以降がインストールされたiPod touch(第4世代以降)/iPhone 3GS以降/iPadまたはAndroid OS 2.3.3以降がインストールされたAndroidデバイスが必要です。

・本アプリはBluetooth通信を使用します。

・アプリのダウンロード、最新の情報については、App StoreまたはGoogle Playにて「HOME THEATER CONTROLLER」を検索してください。

・Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。

・iPad、iPhone、iPod、iPod touchは、米国およびその他の国々で登録されているApple Inc.の商標です。

iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

本機をさらに活用する方法については、付属の「取扱説明書」をご覧ください。